

取引シグナル
オートチャーティスト

チャートパターン 分析入門

サクソバンク証券株式会社

第一種金融商品取引業者 登録番号：関東財務局長（金商）第239号

電話：0120-007-390 | 電子メール：info@saxobank.co.jp



Autochartist オートチャーティスト

オートチャーティストはチャートパターンや重要な支持・抵抗線などのテクニカル指標を自動的に分析して、**取引機会をお知らせする取引サポートツール**です。

人の目で多くの商品から取引機会を発見するのは至難の業ですが、オートチャーティストを使えば**手間のかかる作業が自動的に行われ**、取引機会を逃しません。

チャートパターン 分析入門 目次

| | |
|-----------------------------------|-----|
| オートチャーティスト概要 | P.4 |
| サクソバンクにおけるオートチャーティストの強み | P.5 |

| | |
|-------------------------------------|------------|
| 1. テクニカル分析とパターンの概要 | P.7 |
|-------------------------------------|------------|

2. チャートパターン分析

| | |
|---------------------------|--------|
| 2-1.チャートパターンの概要 | P.8 |
| 2-2.チャートパターン一覧 | P.9-10 |

3. キーレベル(支持・抵抗線)パターン分析

| | |
|--------------------------------|------|
| 3-1.キーレベル(支持・抵抗線)の概要 | P.11 |
|--------------------------------|------|

4. フィボナッチパターン分析

| | |
|------------------------------|---------|
| 4-1.フィボナッチ・パターンの概要 | P.12 |
| 4-2.フィボナッチ・パターン一覧 | P.13-14 |

オートチャーティスト概要

テクニカル分析を用いた取引手法は一般的に使われていますが、実際の運用は難しいものです。オートチャーティストは、過去データの統計解析を基に、様々なテクニカル指標を分析し、何などの様なタイミングで取引すべきかを瞬時に判断し、お知らせします。

オートチャーティストには以下のテクニカル分析が含まれます。

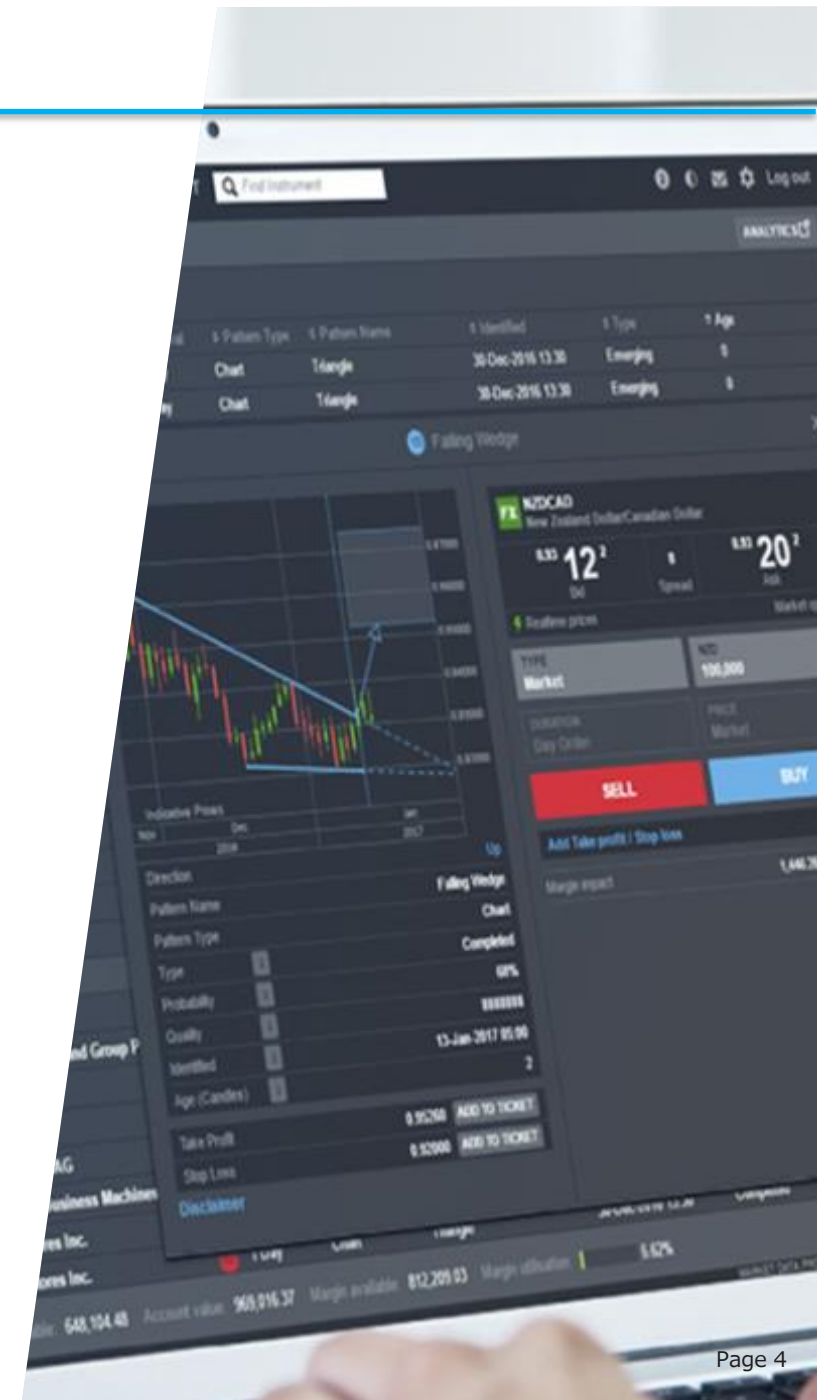
- ◆ 対角三角形、ウェッジ、チャネルなどのチャートパターン形成
- ◆ リトレースメント、ABCD、ガートレイなどのフィボナッチパターン形成
- ◆ キーレベル（水平の下値支持線、上値抵抗線）のテクニカル分析

サクソバンク証券では、上記のテクニカル分析に基づいた取引機会を自動的に検出し、リアルタイムで取引ツール（SaxoTraderGO）上でお知らせします。

お知らせの条件は幾つかありますが、一定のパターン（キーレベル到達を含む）が完成・達成した時点でお知らせするだけでなく、完成・達成が間近と判断された場合に早い段階でそれを通知することも可能で、取引機会を逃しません。

オートチャーティストを使用することで、今まで難しかった世界各国複数の為替、株式、株式指数、コモディティなどの商品を一日24時間モニターすることができ、一定の条件に従って取引機会発生を自動的に検知することが可能です。

オートチャーティストは、初心者から経験者までご活用いただけます。テクニカル分析初心者の方は、通常長年の経験が必要なテクニカル分析に基づいた取引を、オートチャーティストの取引シグナルを用いて気軽に行うことができます。また、経験者の方は、今まで難しかった幅広い商品のモニタリング及び取引機会の発見をサポートします。



サクソバンクにおけるオートチャーティストの強み

- ◆ サクソバンク証券では150通貨ペア以上(**国内取扱い数No.1**)のFX及び世界各国の株価指数・個別株・コモディティなどをCFDとして取扱っており、FXは55通貨ペア、CFDは250銘柄に関してオートチャーティストをご使用いただけます。
- ◆ 今まで取引機会を見つけることのできなかった、多岐に渡る商品の取引シグナルを活用することにより、取引の幅が広がるだけでなく、リスク分散にも役立ちます。
- ◆ サクソバンク証券では、オートチャーティスト機能が取引ツールに組み込まれているため、日本で唯一お客様の登録されたウォッチリスト上で取引シグナルを表示させることができます。
- ◆ PC・モバイル・タブレットなど、どの端末からもアクセス可能ですので、外出先でも取引機会を逃しません。



A person wearing a dark suit and a light blue striped shirt is holding a tablet with both hands. The tablet screen displays a financial candlestick chart with red and green bars. The person is sitting at a dark desk. To the right of the tablet, there is a newspaper with the headline "first EU" and "llor quits". A black pen is lying on the newspaper. A smartphone is also visible on the newspaper. The background is a solid blue color.

パターンと分析


5. テクニカル分析とパターンの概要

フィルタ

各種商品

- ☒ FX
- ☒ 個別株CFD
- ☒ 株価指数 CFD

確率

すべて 

チャートパターン

- ☒ 形成中
- ☒ ブレークアウト

キーレベルパターン

- ☒ 接近
- ☒ ブレークアウト

フィボナッチ・パターン

- ☒ 形成中
- ☒ 完成

時間足

- ☒ 15 分足
- ☒ 30分足
- ☒ 60分足
- ☒ 4時間足
- ☒ 日足

[パフォーマンスデータ](#)
[ディスクレイマー](#)

オートチャートティストでは、投資の世界で特に人気のある以下3つのテクニカル分析手法を用いて取引シグナルを自動分析・生成します。

- **チャートパターン：**
有効と認められる15のチャート形状を用いた価格変動の予測
- **キーレベル（支持・抵抗線）パターン：**
需給が拮抗する重要な支持・抵抗線を用いた価格変動の予測
- **フィボナッチ・パターン：**
自然界であらゆる事象で確認できる黄金比率を用いた価格変動の予測

取引シグナルは、価格変動の予測の確度が高まる一定のパターンが完成（ブレークアウト・完成）した場合のみならず、設定によっては完成間近（形成中・接近）である場合でもお知らせすることができるので、取引機会を逃しません。

ご注意

以下の場合、パターンは形成されず消滅します。

- ・パターン完成時に計算された推奨決済逆/指値価格に実勢価格が到達した時
※フィボナッチパターンでは推奨決済指値/逆指値価格は表示されません。
- ・バー10本が形成された時

故に、既に完成されたパターンや明らかにターゲット領域に到達しないと予想できるパターンなどもバー10本が形成されるまでは消滅せず残ります。
なお、お客様自身で任意のパターンを削除することはできません。



6. チャートパターン分析

6-1.チャートパターンの概要

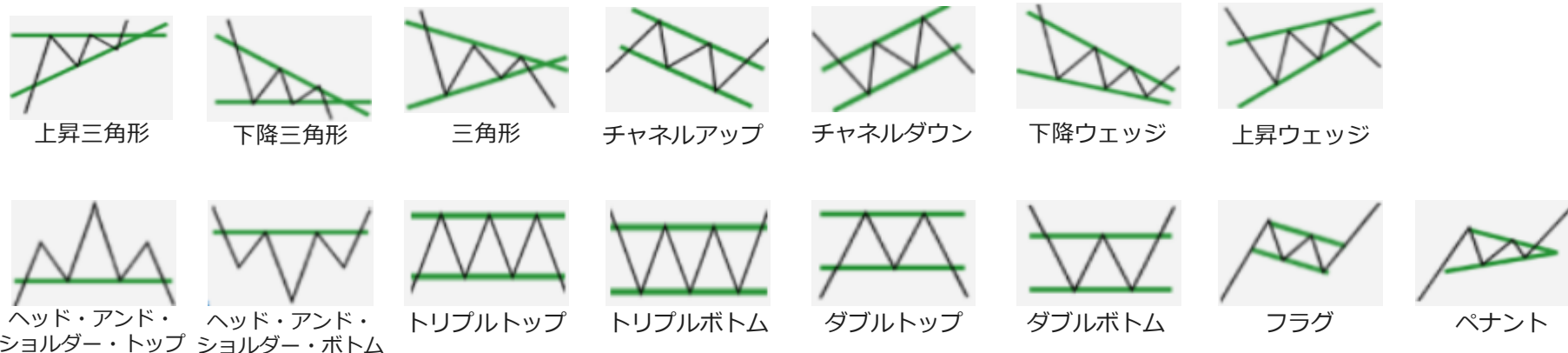
広く取引される商品の価格は、一見ジグザグとランダムな値動きをしますが、細かく分析すると様々なパターンが検出されます。このような価格変動のパターンを分析して取引に活用するのがテクニカル分析です。

価格変動を図式化したものを一般的にチャートと呼びますが、チャート上で価格がジグザグと動きながらも上昇している場合は上昇トレンド（傾向）、下落している場合は下落トレンド（傾向）にあるといいます。

オートチャーティストのチャートパターンで生成される取引シグナルは、過去の膨大な価格変動データを基にこのようなトレンドの方向性を分析することで生成され、取引判断の手助けをします。

具体的には、特にその有効性が認められた15の視覚的なチャートパターンを分析し、サポート(支持線)とレジスタンス(抵抗線)の間のトレンドを自動検出/特定し、トレンドの反転または継続を示唆します。これによりエントリーポイントの見極めや損切り/利益確定ポイントの参考にもできます。

<参考>チャートパターンの取引シグナル生成および利益確定・損切り参考価格の算定



(ご注意) 取引シグナルの生成された形成中のパターンで、ローソクチャート10足以内に完成しなかったパターンは削除されます。

フィルタ

各種商品

☒ FX

☒ 個別株CFD

☒ 株価指数 CFD

確率 i

すべて ▼

チャートパターン i

☒ 形成中

☒ ブレークアウト

キールレベルパターン i

☒ 接近

☒ ブレークアウト

フィボナッチ・パターン i

☒ 形成中

☒ 完成

時間足

☒ 15 分足

☒ 30分足

☒ 60分足

☒ 4時間足

☒ 日足

パフォーマンスデータ 📊

ディスクレイマー

6. チャートパターン分析

6-2. チャートパターン一覧

➤ 完成されたチャートパターンや形成中のチャートパターンが検出され表示されますが、パターンが完成されずパターンが消滅することもありますので、その見極めのためにもぜひいくつかパターンを検証してみてください。

上昇三角形



レジスタンスラインは水平、サポートラインは上昇し三角形を形成している状態。売り勢力が弱まってきていることを意味し、レジスタンスラインをブレイクアウトした場合に買いを示します。

下降三角形



サポートラインは水平で、レジスタンスラインは下降し三角形を形成している状態。買い勢力が弱まってきていることを意味し、サポートラインをブレイクアウトした場合に売りを示します。

対角三角形



2本のトレンドラインがほぼ同じ角度で集中し収束して三角形を形成している状態。売り勢力と買い勢力とが拮抗状態になっていることを意味し、レジスタンスラインをブレイクアウトした場合に買い、サポートラインをブレイクアウトした場合に売りを示します。

チャネル・アップ



右上がりの平行なレジスタンスラインとサポートラインの間で価格が推移している状態。下降トレンドが形成されたとき(サポートラインをブレイクアウトした場合)にパターンが完成し、売りを示します。

チャネル・ダウン



右下がりの平行なサポートラインとレジスタンスラインの間で価格が推移している状態。上昇トレンド中に、2つのラインの間で値動きが形成されたとき(レジスタンスラインをブレイクアウトした場合)に買いを示します。

下降ウェッジ



収束していく2本のラインが下向きで傾いている形。サポートラインをブレイクアウトできずに、レジスタンスラインをブレイクアウトした場合に買いを示します。

上昇ウェッジ



収束していく2本のラインが上向きで傾いている形。レジスタンスラインをブレイクアウトできずに、サポートラインをブレイクアウトした場合に売りを示します。

ヘッド・アンド・ ショルダー・トップ



真ん中の高い部分を「頭」、その両サイドにある「頭」より低い山を「肩」とすることで、ヘッド・アンド・ショルダーと呼ばれています。
上昇トレンドや天井圏で現れる形で、上昇トレンドの終了または下降トレンドの転換を示します。

トリプルトップ・ダブルトップに比べると出現率は低く、信憑性が高いです。

ヘッド・アンド・ ショルダー・ボトム



ヘッド・アンド・ショルダー・トップの逆になるので、ヘッド・アンド・ショルダー・ボトムと呼ばれています。
下降トレンドや底値圏で現れる形で、下降トレンドの終了または上昇トレンドへ転換する時によく見受けられます。

トリプルトップ



ヘッド・アンド・ショルダーのバリエーションの一つで、高い部分を「頭」と低い山を「肩」が同レベルの形で、ネックライン(支持線)を下に切れた時がパターン完成のタイミングです。
長期に渡る上昇トレンドから下降トレンドへの転換を示します。

トリプルボトム



トリプルトップの逆で、3つの安値が同レベルで頭の部分のネックライン(支持線)を上抜ければ買いのサインです。
長期に渡る下降トレンドから上昇トレンドへの転換を示します。

ダブルトップ



トリプルトップよりはるかに多く見られ、ヘッド・アンド・ショルダーの次に多く見られるパターンでM型とも呼ばれます。
ネックライン(支持線)を下回った場合に売りのサインとなります
上昇トレンドから下降トレンドへの転換を示します。

ダブルボトム



2つの安値の点(肩)が同水準で、中間の(頭)の点を上方に突破すると完成するパターンでW型とも呼ばれます。
下降トレンドから上昇トレンドへの転換を示します。

ペナント型



直前の大きな上昇または下降後、三角形が収束していく状態。フラッグよりもトレンド継続の可能性が強い。
レジスタンスラインをブレイクアウトした場合に買い、サポートラインをブレイクアウトした場合に 売りを示します。

フラッグ型



直前の大きな上昇または下降後、サポートラインとレジスタンスラインが平行四辺形を形成している状態。
レジスタンスラインをブレイクアウトした場合に買い、サポートラインをブレイクアウトした場合に 売りを示します。

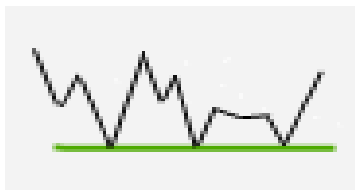
7. キーレベル（支持・抵抗線）パターン分析

7-1. キーレベル（支持・抵抗線）の概要

キーレベルとは、売り買いが拮抗するチャート上の平行線であり、下落を阻む支持線（サポート）と上昇を阻む抵抗線（レジスタンス）を示します。このようなキーレベルは、相場の方向性を見極める上で非常に重要で、特にキーレベルをブレイク（支持線を割り込む、抵抗線を上抜ける）した場合には、ブレイクした方向に相場が加速する傾向があります。

オートチャーティストは、このようなキーレベル（支持・抵抗線）を自動的に割出し、価格がキーレベルを超える（ブレイクアウト）あるいは超えそう（接近）な場合にお知らせします。

<参考> キーレベルの取引シグナル生成および利益確定・損切り参考価格の算定



支持線
(サポート)

サポートラインは、下落価格が下げ止まりして「再び上昇に転じる」と考えられる下値支持線のことで（上図の緑色横線）。下降トレンドが続き価格が最安値付近に近づけば近づくほど、多くのトレーダーが買い注文をいれたり、売りポジションの買い戻しをしようとします。それにより価格は再び上昇します。



抵抗線
(レジスタンス)

レジスタンスラインはサポートラインの逆です。レジスタンス水準は、上昇価格が上げ止まりして「再び下落に転じる」と考えられる上値抵抗線のことで（上図の緑色横線）。上昇トレンドが続いて、価格が直近の高値に近づくと、反転を狙った新規の売り注文を出したり、すでにもっている買いポジションの手仕舞い売りが出やすくなります。これにより、価格が一時的に反落するのです。

（注意）価格がキーレベルに近づいた場合に「接近」のお知らせをしますが、ローソク足10足以内にブレイクアウトしなかった場合には、取引シグナルが削除されます。

フィルタ

各種商品

☒ FX

☒ 個別株CFD

☒ 株価指数 CFD

確率 i

すべて v

チャートパターン i

☒ 形成中

☒ ブレイクアウト

キーレベルパターン i

☒ 接近

☒ ブレイクアウト

フィボナッチ・パターン i

☒ 形成中

☒ 完成

時間足

☒ 15 分足

☒ 30分足

☒ 60分足

☒ 4時間足

☒ 日足

パフォーマンスデータ o

ディスクレイマー

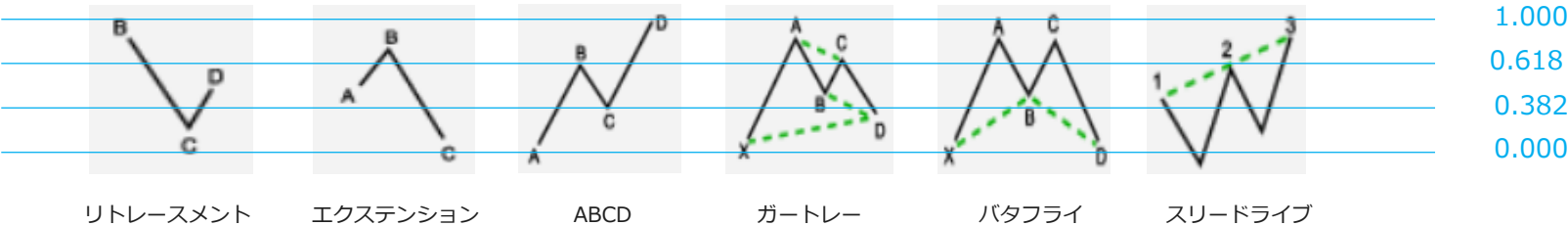
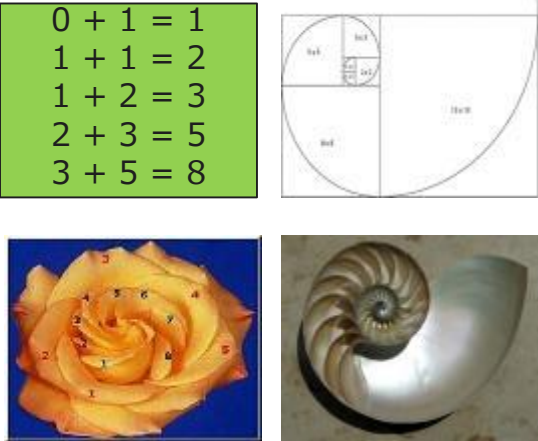
8. フィボナッチ・パターン分析

8-1.フィボナッチ・パターンの概要

フィボナッチ数列とは、自然界に幅広く存在する規則的な数字の並びで、バラの花びら、オウム貝の形状などに確認できる不思議な数列です。1番目の数字と2番目の数字の合計が必ず3番目

の数字になっています。また、どの数字も次の数字の0.618倍、ある数字と二つ後の数字は0.382倍となっており、これらを「黄金比率」と呼びます。このような自然法則が相場のジグザグの動きにも当てはまることが多く、黄金比率を用いる投資家が多数存在することもあり、人気のテクニカル手法の一つとなっています。

オートチャートリストでは、比較的複雑なフィボナッチパターンを用いた分析も自動で行い、取引シグナルを生成することができ、パターン完成間近（形成中）あるいは完成した場合にお知らせします。具体的には、以下の6種類のパターン分析を行うことができます。



（ご注意）取引シグナルの生成された形成中のパターンで、ローソクチャート10足以内に完成しなかったパターンは削除されます。具体的には、形成中にピンクの矢印(次ページ記載の➡マーク)で示された目標価格に到達しなかった場合、及び、到達しても反転しなかった場合に、完成しなかったものと判定されます。

フィルタ

各種商品

☒ FX

☒ 個別株CFD

☒ 株価指数 CFD

確率 i

すべて ▼

チャートパターン i

☒ 形成中

☒ ブレークアウト

キーレベルパターン i

☒ 接近

☒ ブレークアウト

フィボナッチ・パターン i

☒ 形成中

☒ 完成

時間足

☒ 15 分足

☒ 30分足

☒ 60分足

☒ 4時間足

☒ 日足

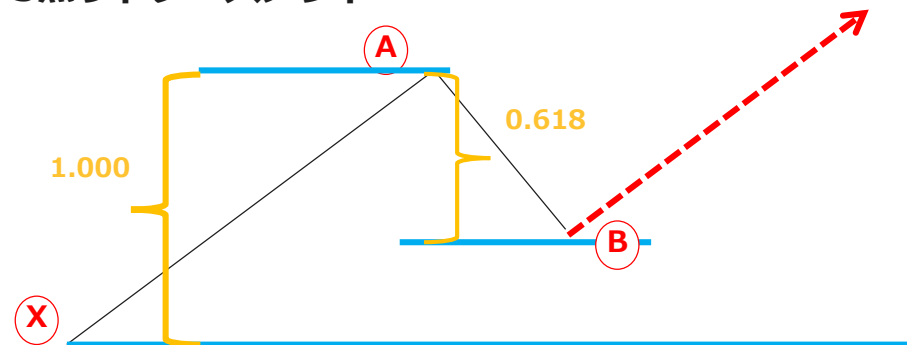
パフォーマンスデータ 🔗

ディスクレイマー

8. フィボナッチ・パターン分析

8-2. フィボナッチパターン一覧

3点リトレースメント



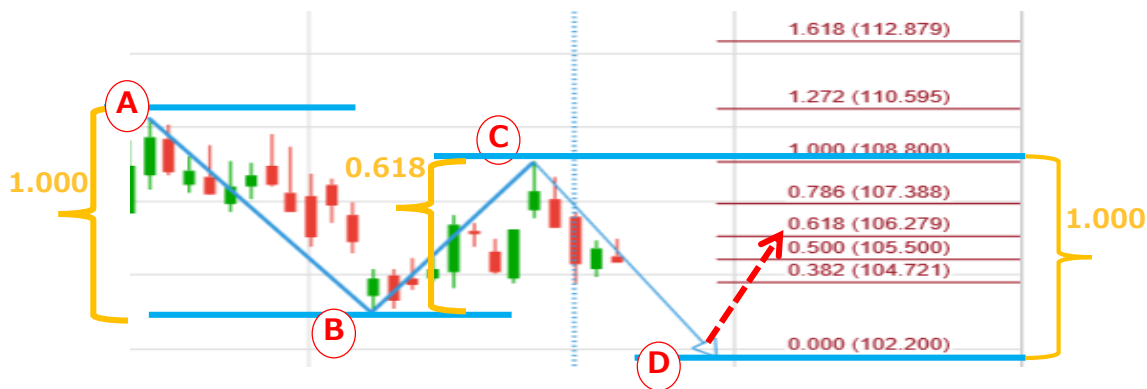
初動 X A (1.000) に対し A B (通常0.618程度) は短く、反転した際に、目標価格はフィボナッチレベルのいずれかとなります。

3点エクステンションズ



初動 X A は A B (1.000) に比べ短く(通常0.618程度の変動率)、反転した際に、目標価格はフィボナッチレベルのいずれかとなる。

ABCD



AB より BC が短く、D が B の水準を超えている状態。通常BC は AB の0.618程度となる。基本は AB=CD となり反転するが、AB=CD となる点 D をブレイクアウトした場合は、CD が AB の 1.27 倍~2.00 倍になると考えられている。

フィボナッチレベル

1.000

0.786

0.618

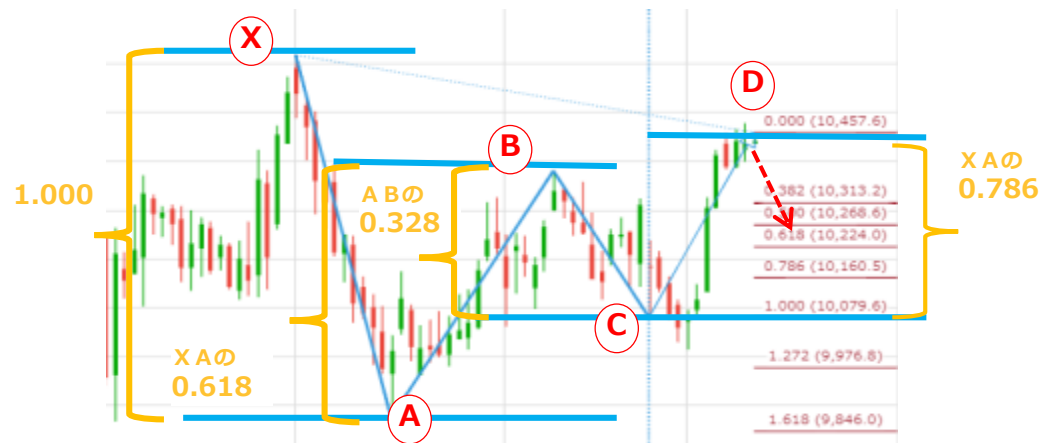
0.500

0.382

0.236

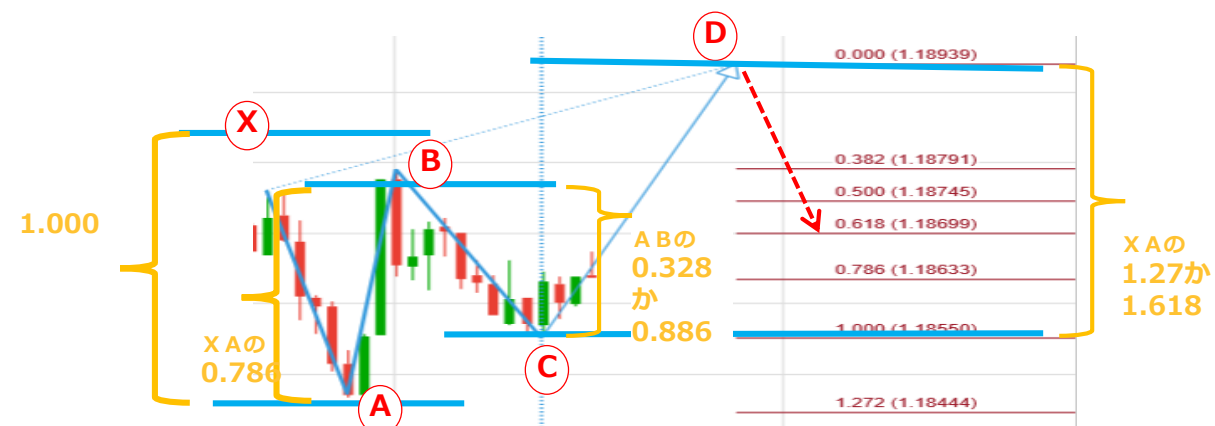
0.000

ガートレイ



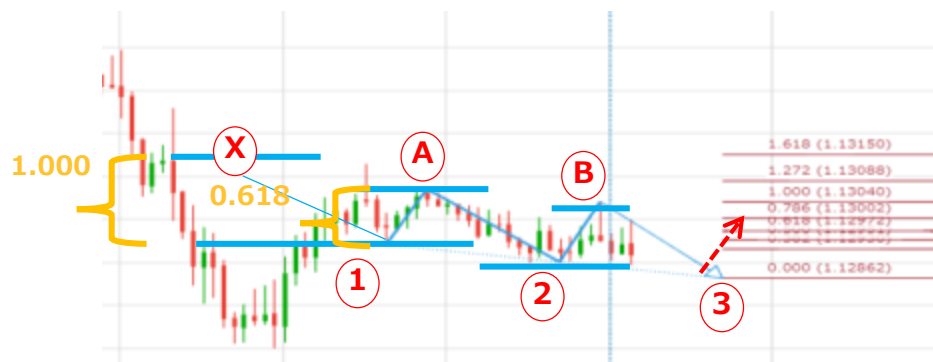
売りシグナル（上）は、CはAを上回らない、DはBを上回らない、かつDはXより上の状態で上記の比率をおよそ保持する。買いシグナルは、CはAを下回らない、DはBを下回らない、DはXより下の状態。反転した際に、目標価格はフィボナッチレベルのいずれかとなる。

バタフライ



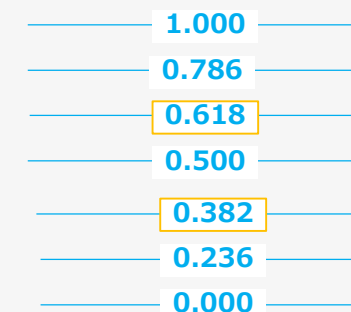
売りシグナル（上）は、CがAを下回らない、BはXより下、DはXより上の状態。買いシグナルは、CがAを上回らない、BはXより上、DはXより下の状態で、およそ上記の比率を保持する。反転した際に、目標価格はフィボナッチレベルのいずれかとなる。

スリードライブ



一般的に、初動X①を1とした場合、下落トレンドの場合は、価格が下がる値幅は1、価格が上がる（調整）値幅が0.618程度となる値動きが3度続く状態をいう。この場合、X①、A②、B③の値幅は1、①A、②Bの値幅は0.618程度となり、③を起点に価格が反転した際の目標価格は0.618あるいはフィボナッチレベルのいずれかとなる。価格が反転しなかった場合は、A②の1.27倍から2倍になることが考えられる。

フィボナッチレベル



本マニュアルに関するご注意

- 本マニュアルは、当社が提供するサービスやツールに関する情報を提供するためのものであり、投資や特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。本マニュアルに含まれるいかなる情報も、投資に関する助言を提供するものではありません。
- 当社は、本マニュアルに含まれる情報の正確性、完全性等を保証するものではありません。
- 取引はお客様ご自身の判断と責任において行っていただくものであり、その結果生じる損益もお客様ご自身に帰属します。本マニュアルまたは本マニュアルに記載されたテクニカル分析ツールの使用に起因して万一お客様に損失が生じても、当社は一切責任を負いません。
- 本マニュアルに係る著作権その他の知的財産権は当社または情報を提供した他の会社等が保有します。権利者の許可なく、本マニュアルの一部または全部を複製、改変もしくは配信等することはできません。
- 本マニュアルは予告なく改定もしくは廃止されることがあります。

